

令和5年度 公益社団法人 群馬県看護協会通常総会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

医療現場では、コロナの分類変更などから生じる様々な状況にご対応いただいていることと存じます。皆さまの日々の業務に感謝しますとともに、そのご負担を少しでも軽減できるように国政の場で努めてまいります。

年始に始まった通常国会では、多くの法律が成立し、介護保険法の改正では看多機の定義が明確化されるなど、看護に関する法整備も行われました。所属する厚生労働委員会をはじめ、内閣・法務など様々な委員会での質問の機会を頂きましたので、様々な場で看護の専門性の発揮、訪問看護への支援の必要性などを訴えました。

看護職のさらなる処遇改善、働き方、ハラスメント対策については、石田まさひろ先生とともに厚生労働省の担当者とお話し合いを重ねています。

時代により変化する看護職の機能や役割を現場の皆さまが適切に果たし、その専門性を発揮できるよう、皆様の声をしっかりと政策に反映できるように、精一杯の力を尽くしてまいります。

すべての人が自分らしく、よりよく生きていける地域社会の実現に向け、看護が人々の希望になれるよう、本会の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

令和5年6月22日

参議院議員・看護師

友納理緒

参議院議員

友納りお

ともものうりお

保健師

看護師

弁護士

〒100-8962

東京都千代田区永田町2-1-1 参議院会館1116号室

Tel:03(6550)1116 Fax:03(6551)1116

